

さあ、猿払を知ろう！

猿払村 魅力ガイド



猿払村立拓心中学校 R4 年度 3 年生作成

拓心中学校

〒098-6234 北海道宗谷郡猿払村鬼志別北町 184 番地



拓心中学校について

元気いっぱいな生徒がたくさんいます！みんな仲良し！

1年生は、静かでみんな仲良しです。2年生は、元気いっぱいもりもりです。
3年生は真面目に受験に備える子が多いです。

部活などを通して、学年関係なくコミュニケーションを取る事ができます。
部活動は、野球、バレー、文化、バドミントン、剣道です。部活は強制じゃないので帰宅する子もいます。

8

体育祭

暑い中みんな力を合わせて頑張ります！

10

学校祭

学年ごとに出し物をします！生徒会企画も！

3

卒業式

みんな感動！🥹



生徒数

84人

1学年 1クラス



漁師の子供が多い！

将来は漁師を志す生徒が多いです

猿払村でたった一つの中学校！



コケモモ

猿払村でよく取れる果実です。ソフトクリームもあって、とても人気です。

観光



道の駅
さるふつ公園

人気のメニュー
ホタテ焼きカレー

道の駅さるふつ公園を知っていますか？

この道の駅猿払で唯一のホテルがあります。

屋内では食事や温泉、海産物を買うことができます。

外には公園がありキャンプをすることもできます。

ホタテ

実は日本でホタテが1番獲れているのは猿払村なんです！！身が大きくてどんな料理にも合います！ぜひ猿払村に来て食べに来てください！！

ホタテのみみで作った「みみくん」
←お酒と一緒にいかがですか？

北ポムム

ポムムはラテン語で果実という意味です。
北ポムムという名前は猿払村の小中学生がアンケートに答えて決まりました。

甘酸っぱくておススメです。
ぜひ買って食べてみてください！！



ホタテ

猿払を代表する海産物で、大きくて甘いのが特徴です。稚貝放流から5年の月日を経て仕上がったこのホタテは村民はもちろん、村民以外の人々にも愛されています。もし機会があれば、食べてみてください！



さるふつむら

漁業紹介パンフレット

SARUFUTSU village

Fishery Pamphlet



毛ガニ

猿払でとれる毛ガニは、身が沢山入っており、味も良いため味噌汁にも合います。毛ガニ以外にもタラバガニやウニなどもとれますがやはり毛ガニが1番です。

サケ

猿払はホタテだけでなく、サケやマスなどもとれます。猿払のサケは荒波で揉まれ、厳しい環境で育ったため、身の締まりも良く、味も濃いため素材本来の味を楽しんでもらえます。脂のノリも良いため、ご飯が進みます。機会があればぜひご賞味ください！

加工食品

加工食品ではホタテに味付けをし、乾燥させた干し貝柱や
(上の写真)

猿払でとれたサケ(下の写真)

を使った鮭とぼなど

猿払の名物を生かした加工食品が沢山あります。

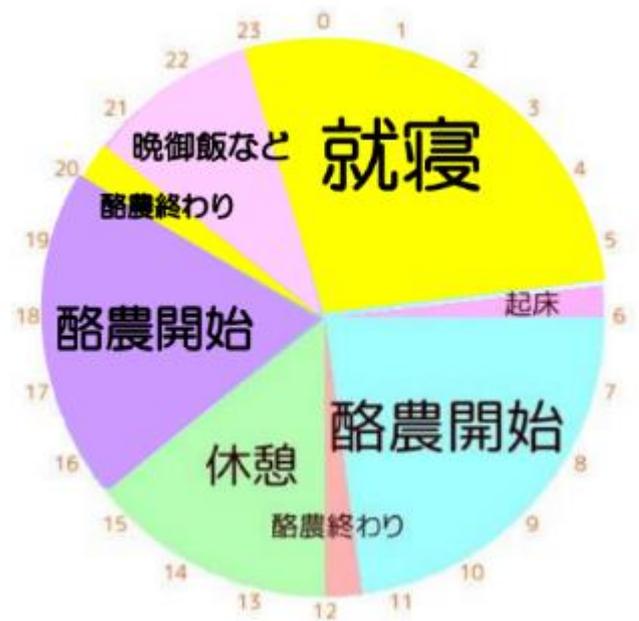


猿払村の酪農

猿払村の酪農は自然豊かで、東京の最低気温とほぼ同じです。寒さに強く、暑さに弱いホルスタイン（牛の種類の一つ）が年間を通して涼しく好ましい環境でのびのびと育成されています。恵まれた気候と、酪農家の努力により作られる安定した高品質の生乳は、今日では漁業と並んで村の二大基幹産業として酪農業の地位が確立されています。

酪農家の大体のスケジュール

→



牛の育て方や、寿命など

まず、牛の育て方は健康に気をつけて育てます。ある程度育ったら離乳をして、しばらく経ってから子牛を育てます。子牛を産んだ親牛は、生乳を出して、そして牛乳になります。次は寿命についてです。牛の寿命は本来12年ぐらいですが、乳牛の場合、沢山のミルクを絞るために、約5、6年でその役目を終え、食肉へまわされます。乳量の多さから国内の酪農家に選ばれています。





エゾシカは低地から山地の森林に生息

エゾシカは、海拔の低い土地や木々の多い山林に生息しています。草原や牧草地を好み、木の芽やどぐりなどが主食です。また、同じ場所で生活する個体と、夏と冬に定期的に移動しながら生活する個体に分かれることも知られています。夏と冬では毛色が全く違います。

エゾシカは夏と冬の年2回、換毛期が訪れます。夏は「鹿の子模様」と呼ばれる茶色い毛色に白い斑点模様です。鹿の子模様と聞くと子鹿だけに出る模様だと思われがちですが、大人にもこの模様は見られます。

<お願い>

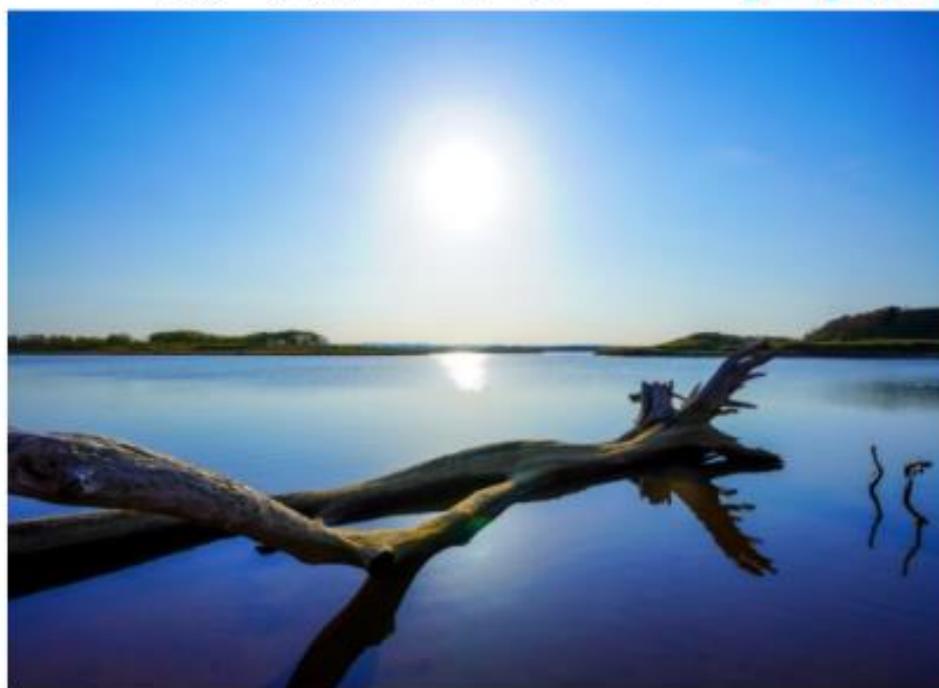
イトウは猿払村のシンボルであり、貴重な財産です。いつまでもイトウ釣りを楽しめるよう、以下についてご協力をお願いします。

1 できる限り魚体に影響を与えない
キャッチ&リリースをお願いします。

2 釣り場環境保全のため、ごみの持ち
帰りをお願いします。



猿払村の自然の魅力



カムイト沼

アイヌ語で“神の沼”の意味を持つ「カムイト沼」は「北オホーツク道立自然公園」内に位置する海跡湖です。

縄文時代に海が後退したことで取り残されてできた沼で、風が吹いていないときは湖畔が鏡のように映り、息を飲む美しさです。猿払に来たら、立ち寄って見て下さい。

猿払村にはこんな歴史が?!

🌟 インディギルカ号遭難事件 🚢

インディギルカ号は旧ソビエト連邦の貨物船\$。

1939年冬、暴風雨に巻き込まれた。

インディギルカ号は浜鬼志別沖で、座礁した後沈没。

猿払村の住民が総出で救出活動を行った。

429人の生存者を救出したが、ほとんどの人が亡くなった。



🌟 昔の猿払村 🌲

昔、猿払村は貧乏な村として有名だった。だが、人々の努力でお金持ちな村として有名になることができた。

ここまでこれたのは、**帆立**のおかげだ。

猿払の帆立食べてみて!



